



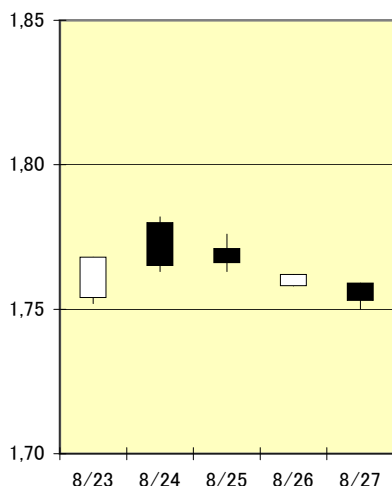
ブラジル三菱東京UFJ銀行 DAILY MARKET REPORT

1. Market Rate

			8月23日	8月24日	8月25日	8月26日	8月27日	Net Chg
Forex	USD/REAL	Spot	1,7680	1,7650	1,7660	1,7620	1,7530	-0,0090
	USD/YEN	Spot	85,13	84,21	84,60	84,49	85,27	+0,78
	EURO/USD	Spot	1,2654	1,2635	1,2656	1,2717	1,2763	+0,0046
	REAL/YEN	Spot	48,15	47,71	47,90	47,95	48,64	+0,69
Swap	Dollar Clean	6MTH(p.a.)	1,83	1,84	1,91	1,90	1,83	-0,07
		1Year(p.a.)	2,01	2,06	2,13	2,11	2,06	-0,05
	Real Interest	6MTH(p.a.)	10,75	10,75	10,76	10,78	10,78	u,c
		1Year(p.a.)	11,04	11,03	11,10	11,15	11,18	+0,03
Stock	Bovespa	65.981,86	65.156,36	64.803,43	63.867,48	65.585,14	+1.717,66	
Bond	EMBI+(bp)	200,00	215,00	215,00	222,00	214,00	-8,00	
	Global 40	138,700	138,600	138,300	137,000	137,000	u,c	

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

直近5営業日US\$/R\$推移



【来週の予想相場レンジ】
1.74~1.78

【来週の為替市場注目点】
今週のレアルは米国経済動向に対して敏感な相場展開となった。来週は同国の指標発表が目白押しでもあり、市場の関心が中国や欧州も含めた海外景気動向に集まっている状況は変わらず。引き続き方向感の出難い相場展開を予想。

- 伯インフレ指数: IGP-M(30日)、IPC-S(1日)
- 伯鉱工業生産(31日) 月間貿易収支(1日)
- 伯COPOMミーティング(31日~1日)、GDP成長率(3日)
- 米個人所得・消費支出(30日)、FOMC議事録(31日)
- 米ケースシラー住宅価格指数、シカゴPM景況指数(31日)
- 米CB消費者信頼感指数(31日)、ADP雇用統計(1日)
- 米ISM製造業指数、建設支出(1日)、製造業受注(2日)
- 米雇用統計、ISM非製造業指数(3日)

2. 市況、トピックス (As of ago-27)

【米国経済指標受けレアル一進一退、】

今週の為替相場はUS\$1=R\$1.7540にてオープン。

週初は米住宅市場に対する懸念を背景にレアルは上値の重い展開。米中古住宅販売の弱い結果が報じられると一時は1.78台へ急落となったが、同水準では輸出筋の買いも旺盛でレアルは1.76台へ急速に買戻される荒い値動きとなった。その後も弱い米国指標を受けてリスク選好が抑えられる一方輸出筋に買い支えられてレアルは1.76台後半~1.77で揉み合いの展開。次いで報じられた当地失業率、米新規失業保険申請件数は共に事前予想比良好な結果となったものの反発材料までには至らず、米第2四半期GDPの発表を前に様子見ムードも広がり、レアルは小動きとなった。

本日の為替相場はUS\$1=R\$1.7540にてオープン。注目された米GDPは良好な内容となり、レアルは朝方底堅く推移。ミシガン大消費者信頼感指数の弱い結果を受けて一時弱含んだものの、その後バーナンキFRB議長による追加的な金融緩和と政策を示唆する発言が伝わるとレアルは1.75台へ上値を拡大した。引けにかけては週末を控えて市場はすっかり閑散商いとなり、結局US\$1=R\$1.7620にて越週。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものです。その情報の正確性、安全性を保障するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。なお、当資料の無断複製、複写、転送はご遠慮ください。当方の都合で、本レポートの全部または一部を予告なしに変更することがありますので、予めご了承ください。